

社会科資料委員会

委員長 宮本 隆

平成29年度の社会科資料委員会の活動を報告いたします。

1 テーマまたは活動方針

更埴地区の児童生徒の身近な地域についての学習に役立つ社会科資料の作成に当たっての資料収集と検討

2 研究の概要

- (1) 小学校社会科資料集「わたしたちのきょうど」の資料収集を行う。
- (2) 上記資料収集に基づき、資料集の加除修正を行い、30年度版の発行を行う。
- (3) 「わたしたちのきょうど」「更埴地方図」の注文

3 研究の経過

- 5月30日(火)・「わたしたちのきょうど」改定に向けて、資料収集及び原稿の加除修正の内容・方向についての検討
 - ・分担箇所決定
- 6月～9月
 - ・分担箇所の資料収集と原稿の加除修正
- 9月5日(火)・「わたしたちのきょうど」改定に向けて、加除修正の進捗状況の確認と内容の検討
- 9月～10月
 - ・分担箇所の資料収集と原稿の加除修正
 - ・原稿の提出
- 10月31日(火)・原稿の校正と確認
- 11月～12月
 - ・原稿の校正
- 12月～2月
 - ・各学校からの注文集約と印刷会社へ発行の確認
- 3月
 - ・業者より各学校へ発送予定

4 研究を振り返って

- ・今年度は第1回委員会で、今年度の中心の活動を30年版の社会科資料集「わたしたちのきょうど」の検討とした。そして、5月30日(火)の第2回委員会で「わたしたちのきょうど」改定に向けて、資料収集及び原稿の加除修正の内容・方向についての検討と分担箇所の決定をし、それぞれの委員が分担箇所の原稿の加除修正を行ってきた。
- ・見直しが必要な資料は調査を繰り返し加除修正をしたり、最新の資料に差し替えをしたり、写真を増やしたりしながら、児童にとってより見やすい資料集を目指してきた。
- ・「わたしたちのきょうど」に「郷土をひらいた人」のコーナーを新たに作り、さら

に使いやすい冊子を目指したい。今回は、今年度1年だけの改訂作業であったが、必要であれば、今後2年計画で改訂作業を行うことも考えられる。

- 来年度は、「郷土をひらいた人」の情報収集や「更埴地方図」の見直しを行う必要がある。
- 委員の先生方には限られた時間の中で、調査研究や資料の見直し等にあたっていただいた。また、千曲市、坂城町を中心に様々な方に資料調査にご協力いただいた。感謝申し上げたい。

5 委員

世話係 河原 才（屋代小）

委員長 宮本 隆（治田小）

委員 竹内 久（戸倉小）

町田 祐介（戸上中）

副委員長 林 崇広（更級小）

岡本 睦基（埴生小）

富田 武（坂城中）